

# 女性理学療法士の活躍推進

日本循環器理学療法学会の現状と課題



日本循環器理学療法学会

ダイバーシティ推進委員会

○石川 みづき・天尾 理恵・角谷 尚哉・北垣 和史

# ダイバーシティ推進委員会および本調査の目的

## ダイバーシティ推進委員会設置の目的

年齢，性別，国籍，疾病など関わらず  
循環器理学療法を発展させる



Gender Disability  
Culture Diversity Race  
Nationality Values

# ダイバーシティ推進委員会および本調査の目的

## ダイバーシティ推進委員会設置の目的

年齢，性別，国籍，疾病など関わらず  
循環器理学療法を発展させる

### Purpose

本学会の女性活躍を推進させるための  
基礎調査を行い，課題の発見および  
女性活躍推進のための提案をする

# 調査方法

● 調査期間：2022年5月10日～5月20日

● 調査方法：WEBアンケート調査  
(JSCVPTメルマガ配信)

● 日本循環器理学療法学会 会員

● アンケート調査に同意をいただいた会員

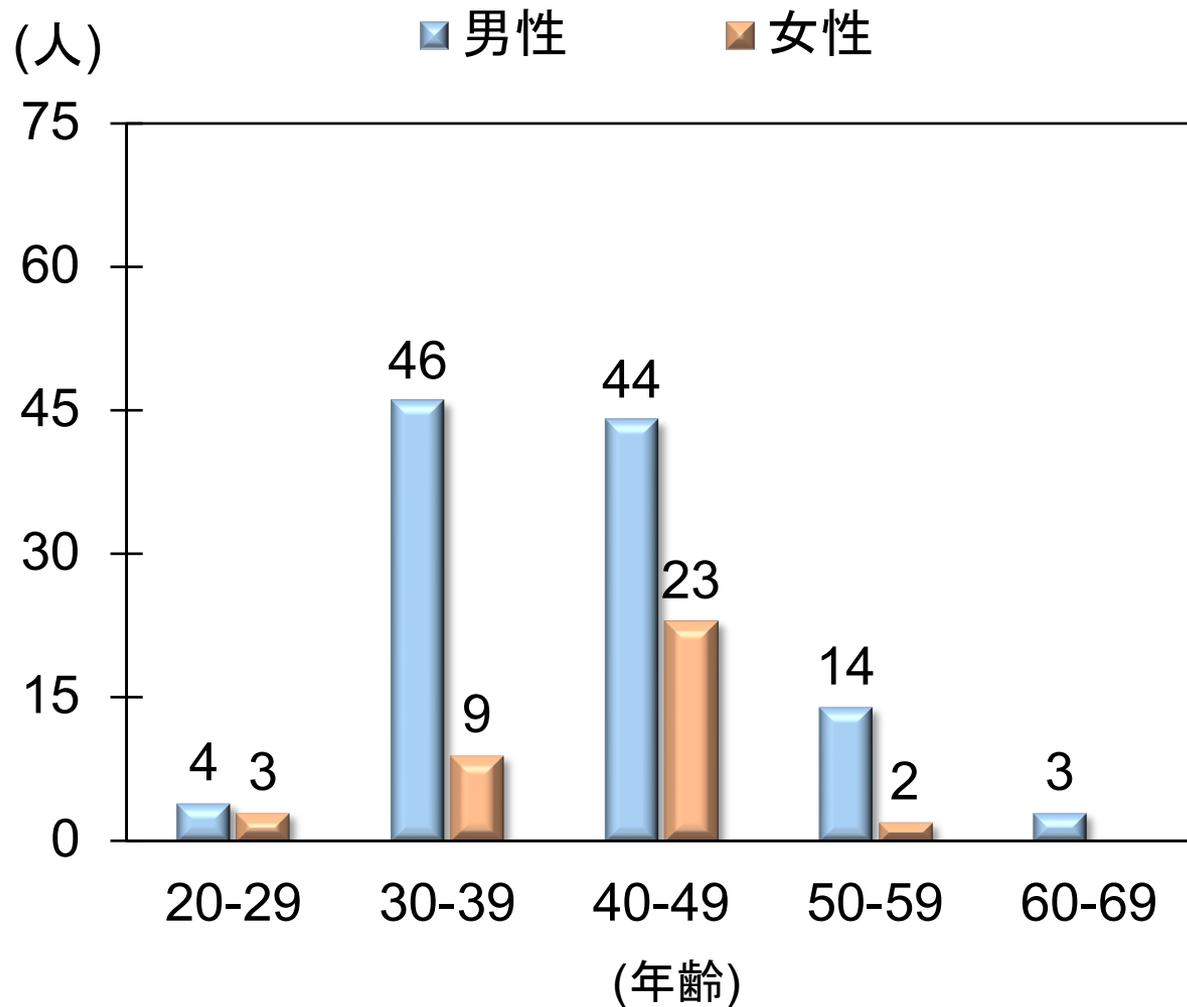
● 対象者：日本循環器理学療法学会会員 895名  
(女性：134名 [15%])

回答数：150名 (女性: 39名 [26%])

# 各種会員内訳



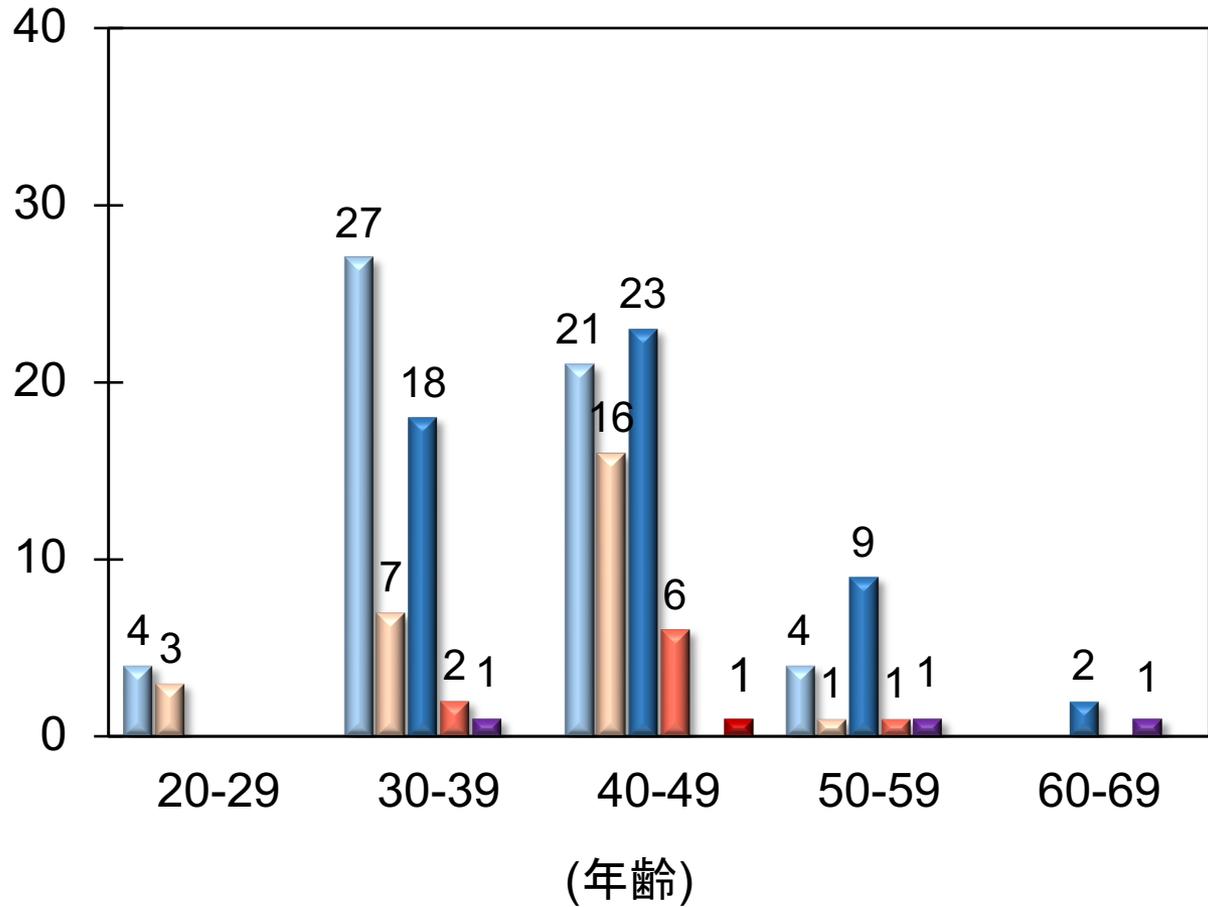
# 年代別人数



30歳以降，同年代の男性と比較して女性会員数が少ない傾向にある

# 年代別会員種別

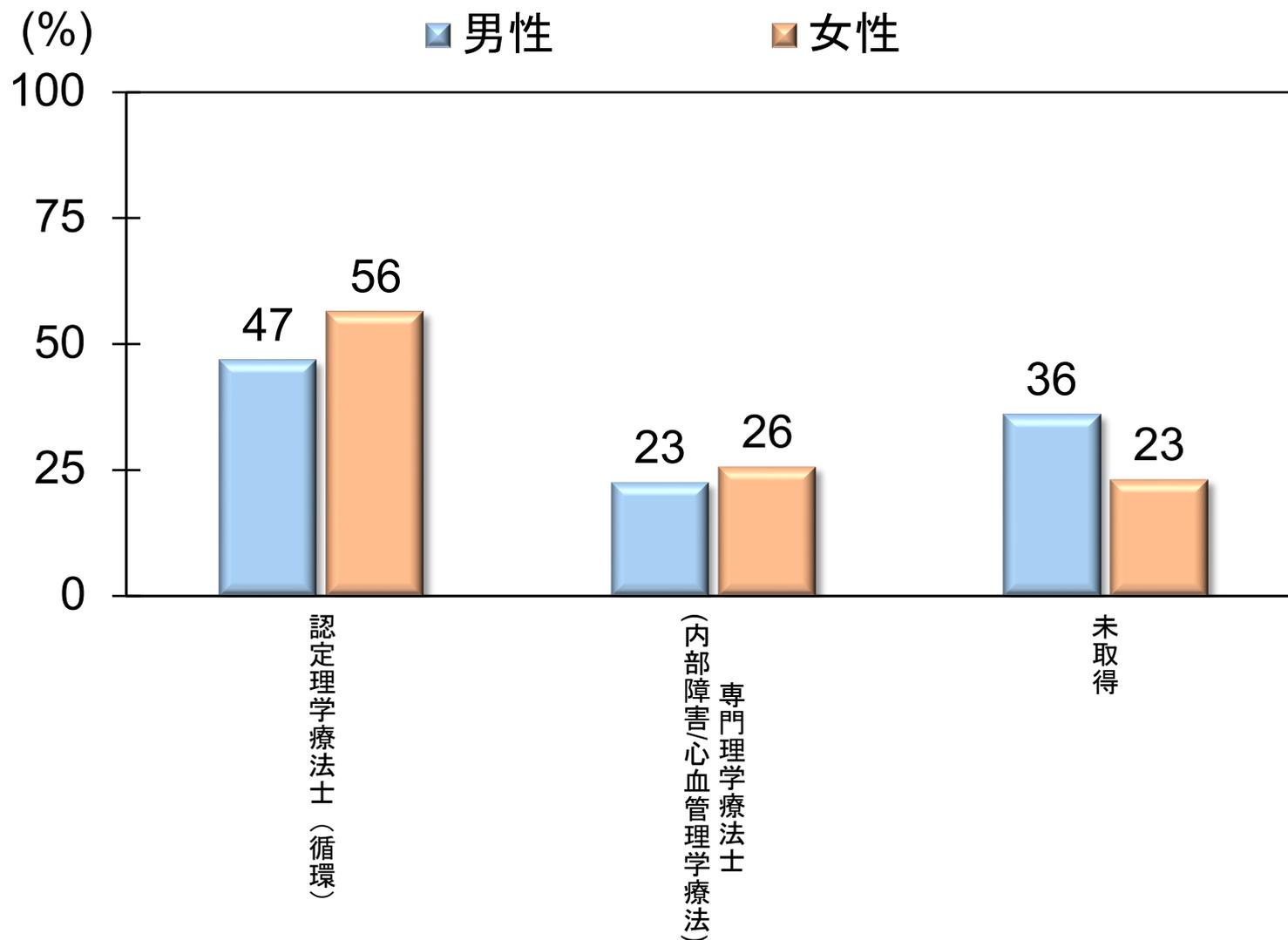
■ 一般会員(男性) ■ 一般会員(女性) ■ 専門会員A(男性)  
(人) ■ 専門会員A(女性) ■ 専門会員B(男性) ■ 専門会員B(女性)



- 30歳以降，同年代の男性と比較して女性の一般会員・専門会員Aの人数が少ない
- 専門会員Aにおける男女差が著明

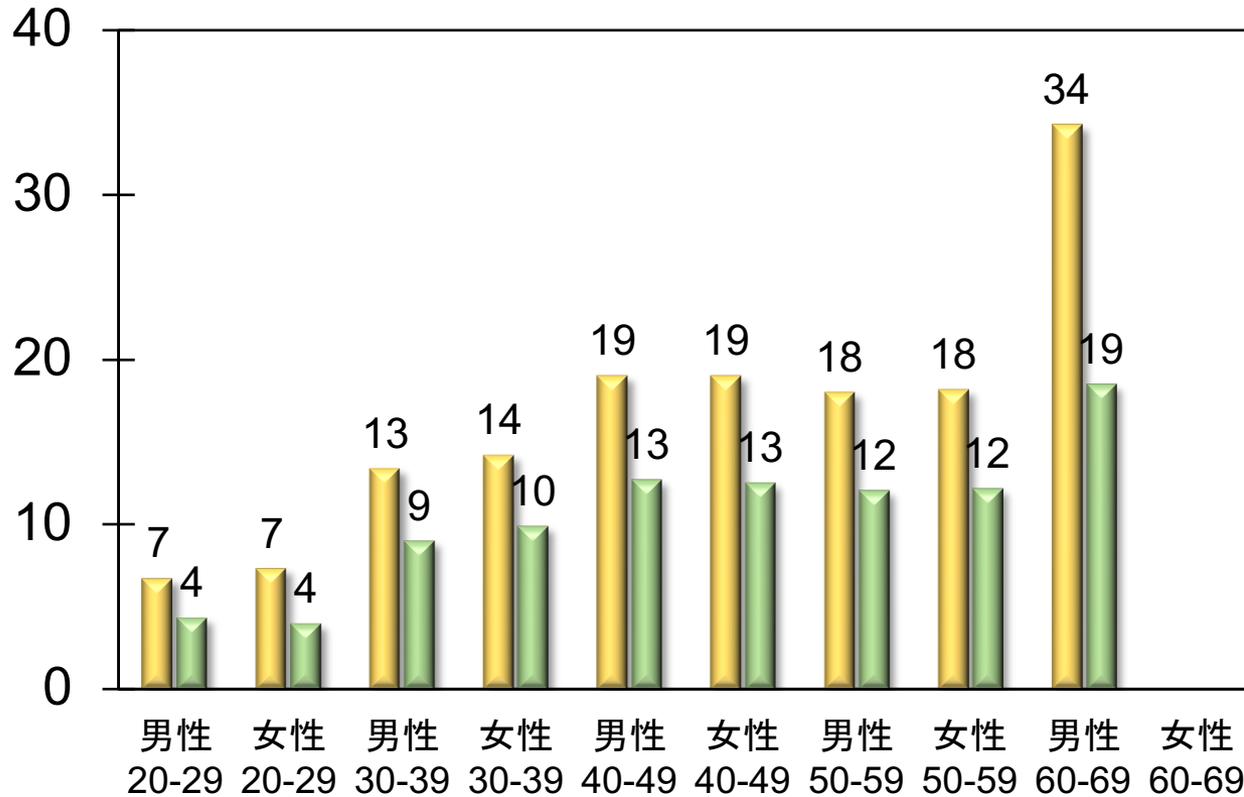


# 認定・専門理学療法士の取得状況



# 理学療法士および循環器分野における平均経験年数

(年)    ■ 理学療法士の経験年数    ■ 循環器分野の経験年数



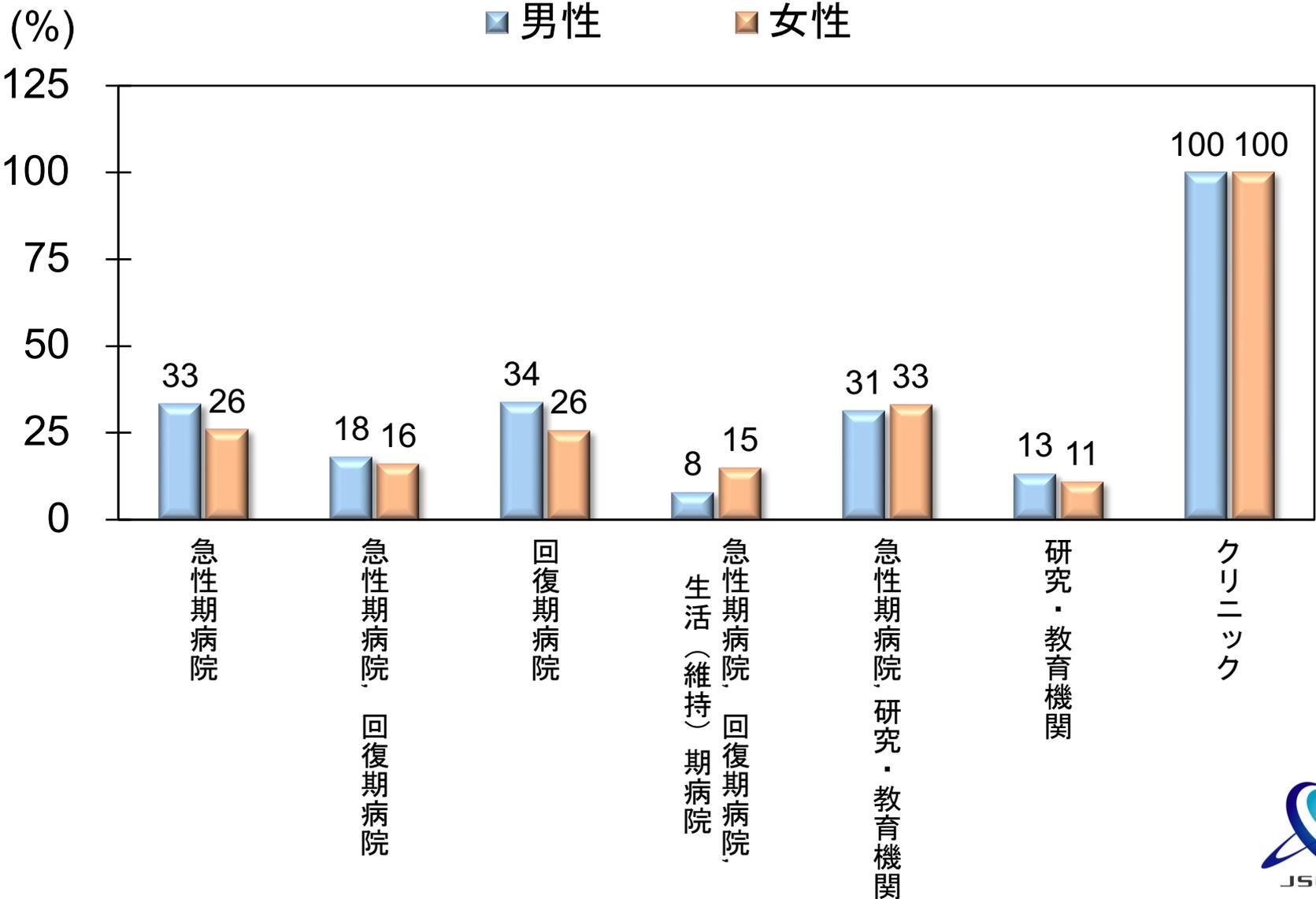
循環器疾患の経験年数  
に男女差は見られない

(年齢)

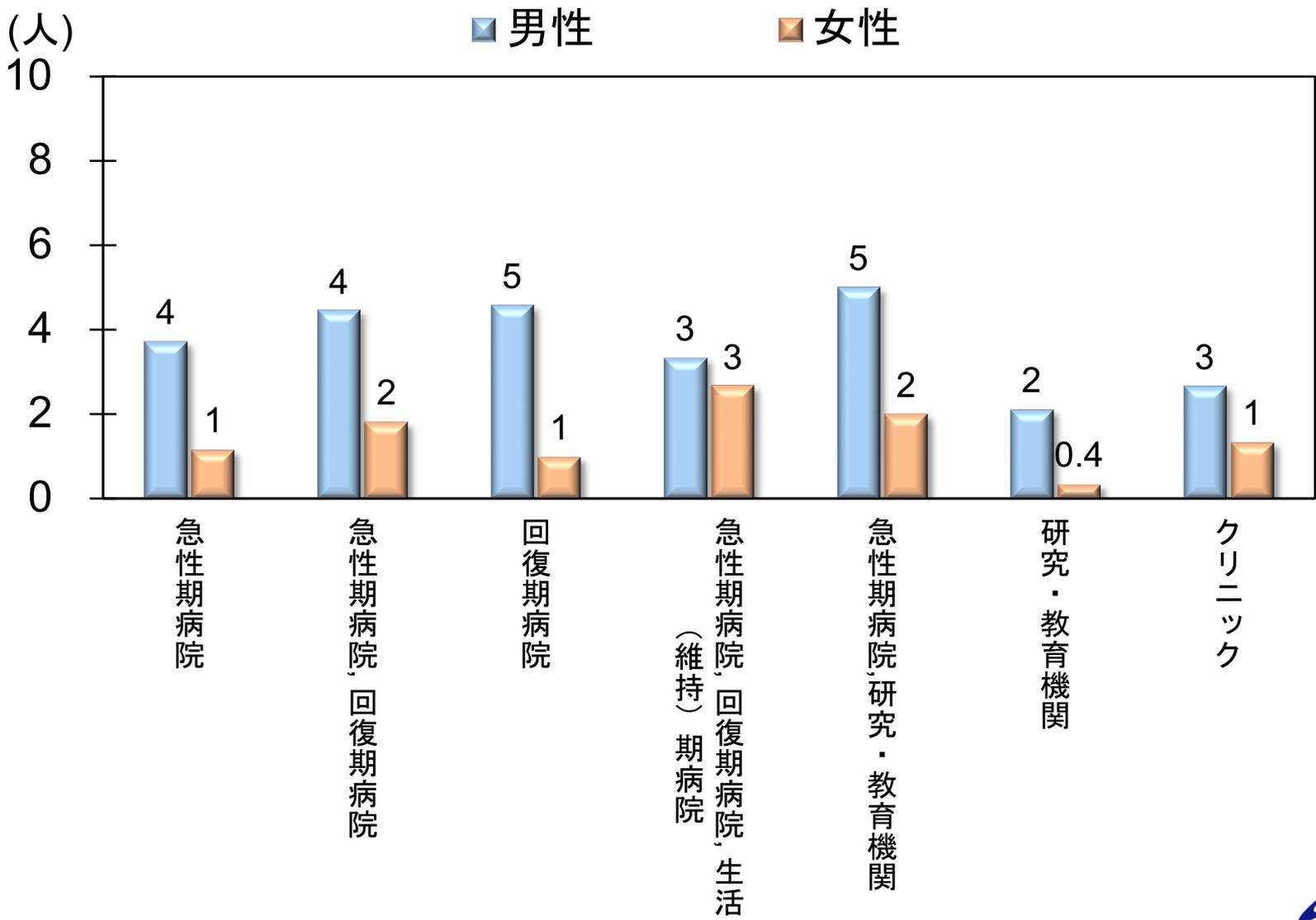
# 循環器患者担当割合と役職



# 施設別 循環器疾患患者の担当割合

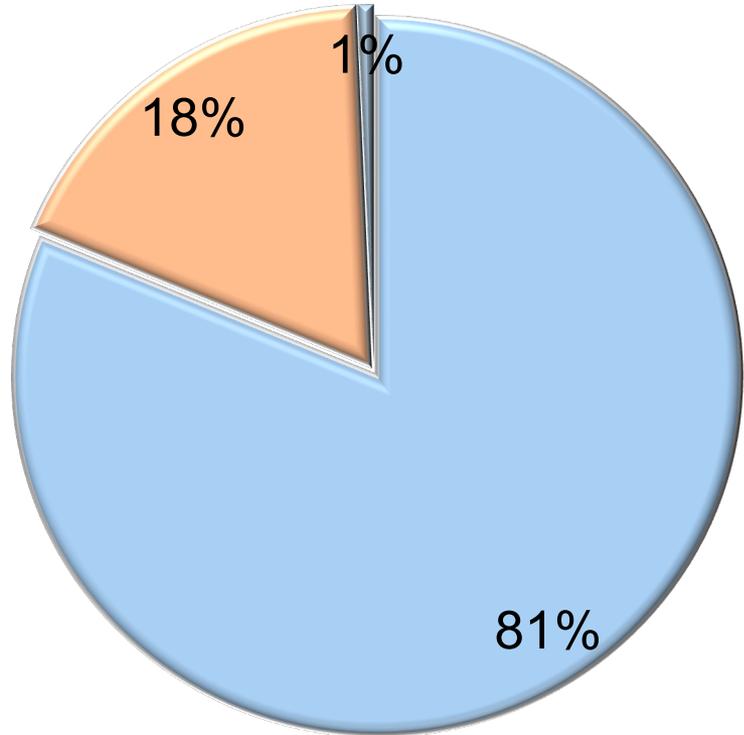


# 役職者の平均人数 (主任・係長・科長など)



# 管理職の性別

■ 男性 ■ 女性 ■ 管理職不在



## 母体別管理職の性別(%)

	男性	女性
民間	66	44
国公立	18	22
独立行政 法人	9	15
学校法人	2	4

その他, 公益社団法人, 社会福祉法人等



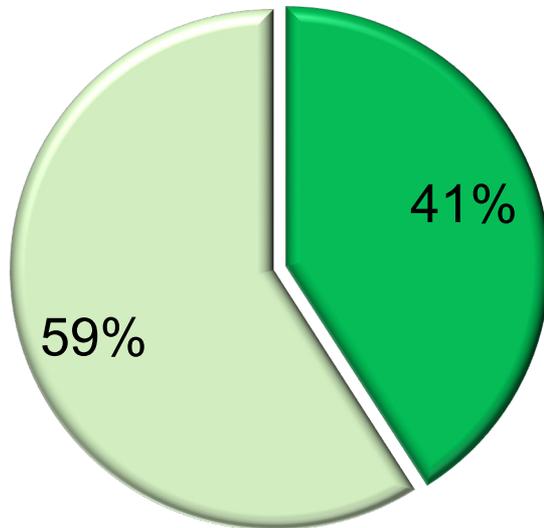
# 女性活躍推進における取組み



# 所属部門における女性活躍推進の取組みはされていますか？

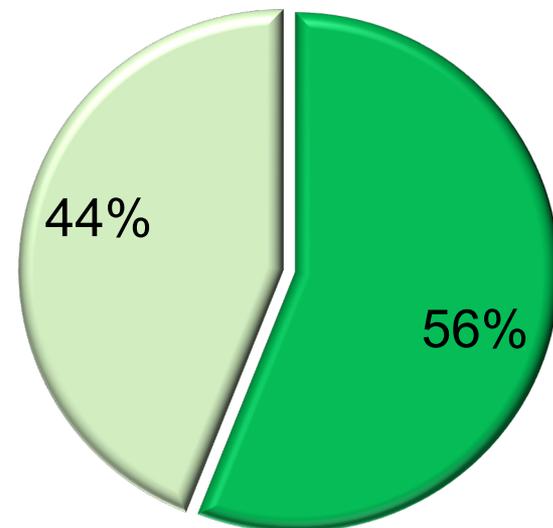
男性

■ されている   ■ されていない

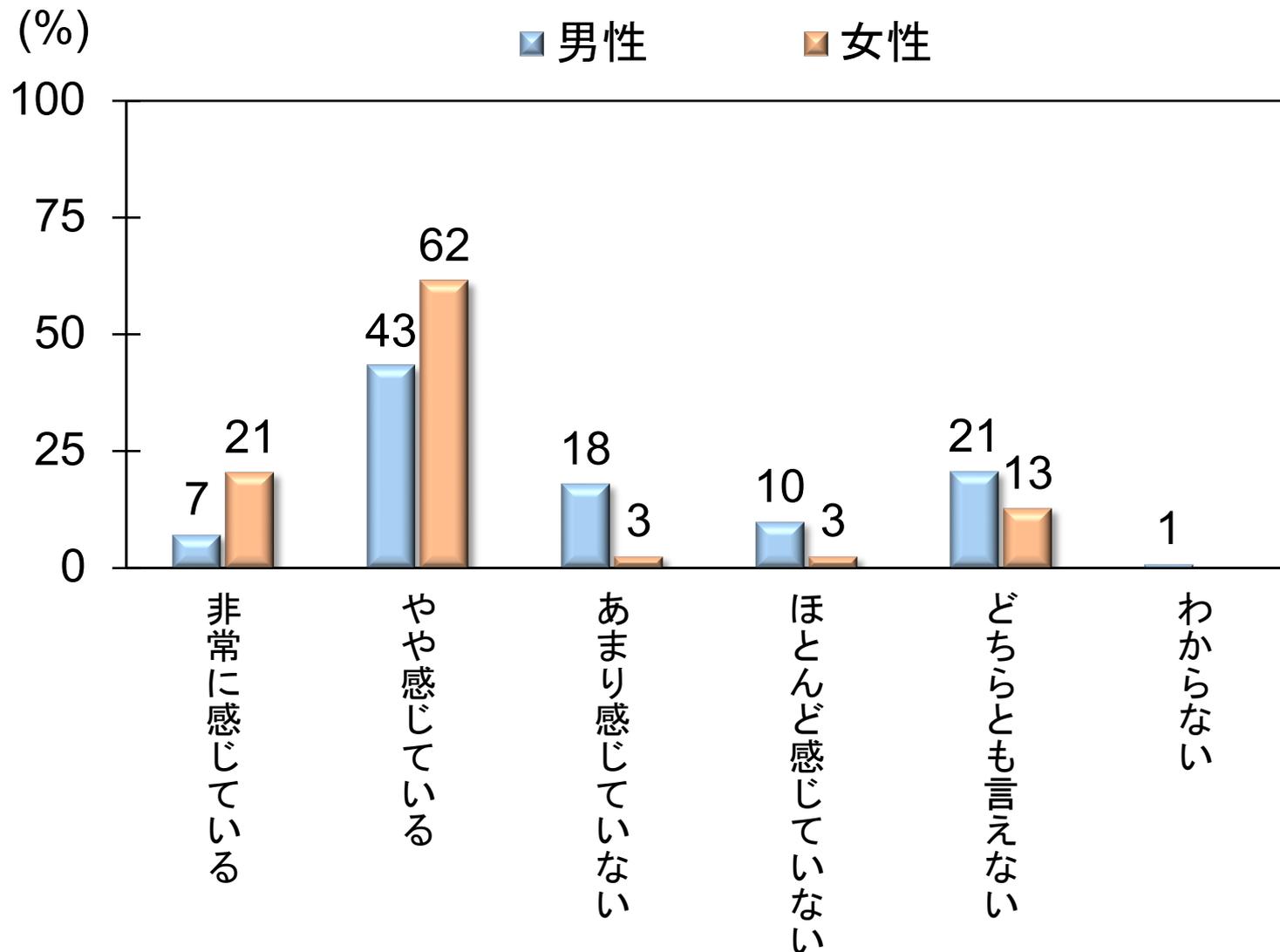


女性

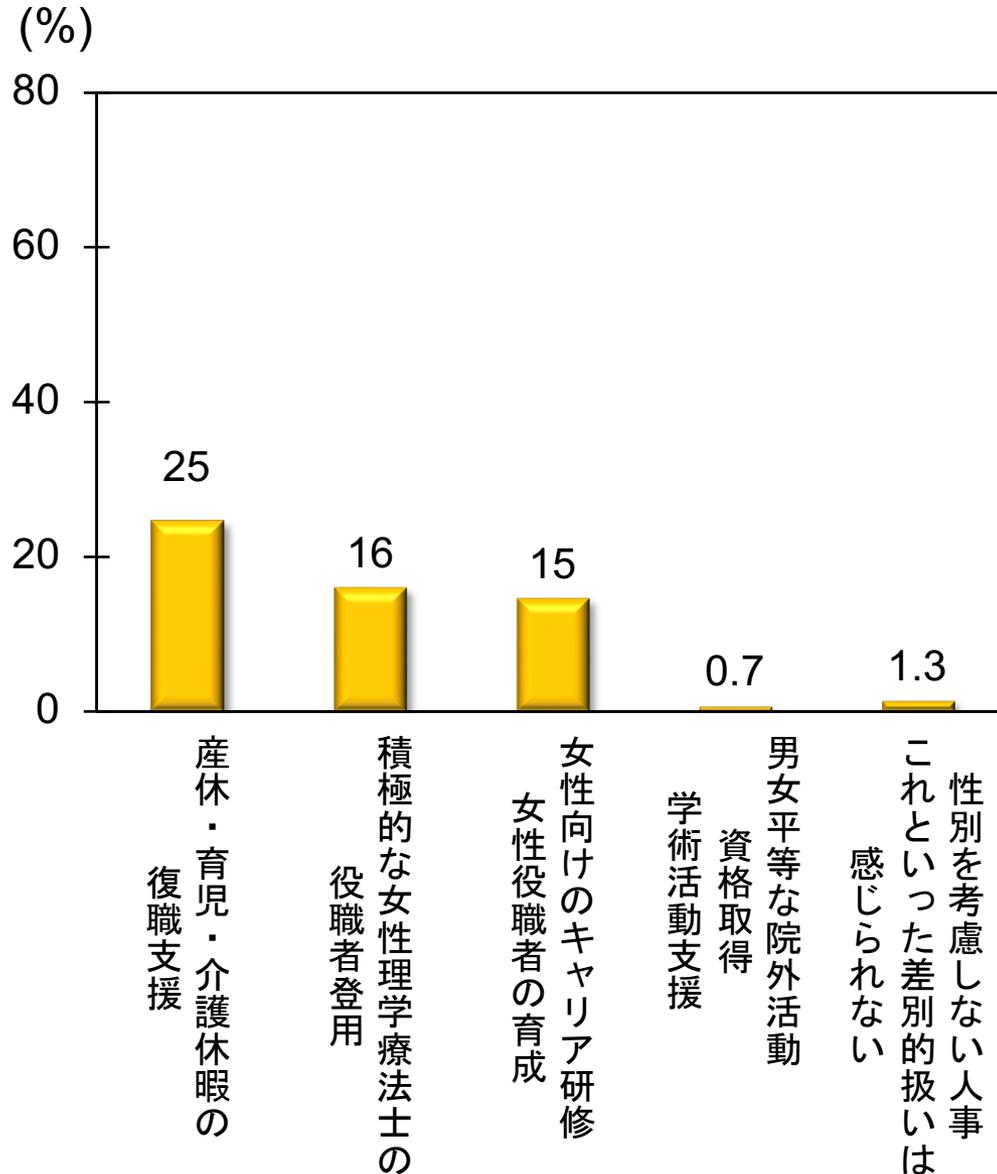
■ されている   ■ されていない



# 理学療法士における女性活躍推進について課題を感じていますか？



# どのような取り組みがされていますか？



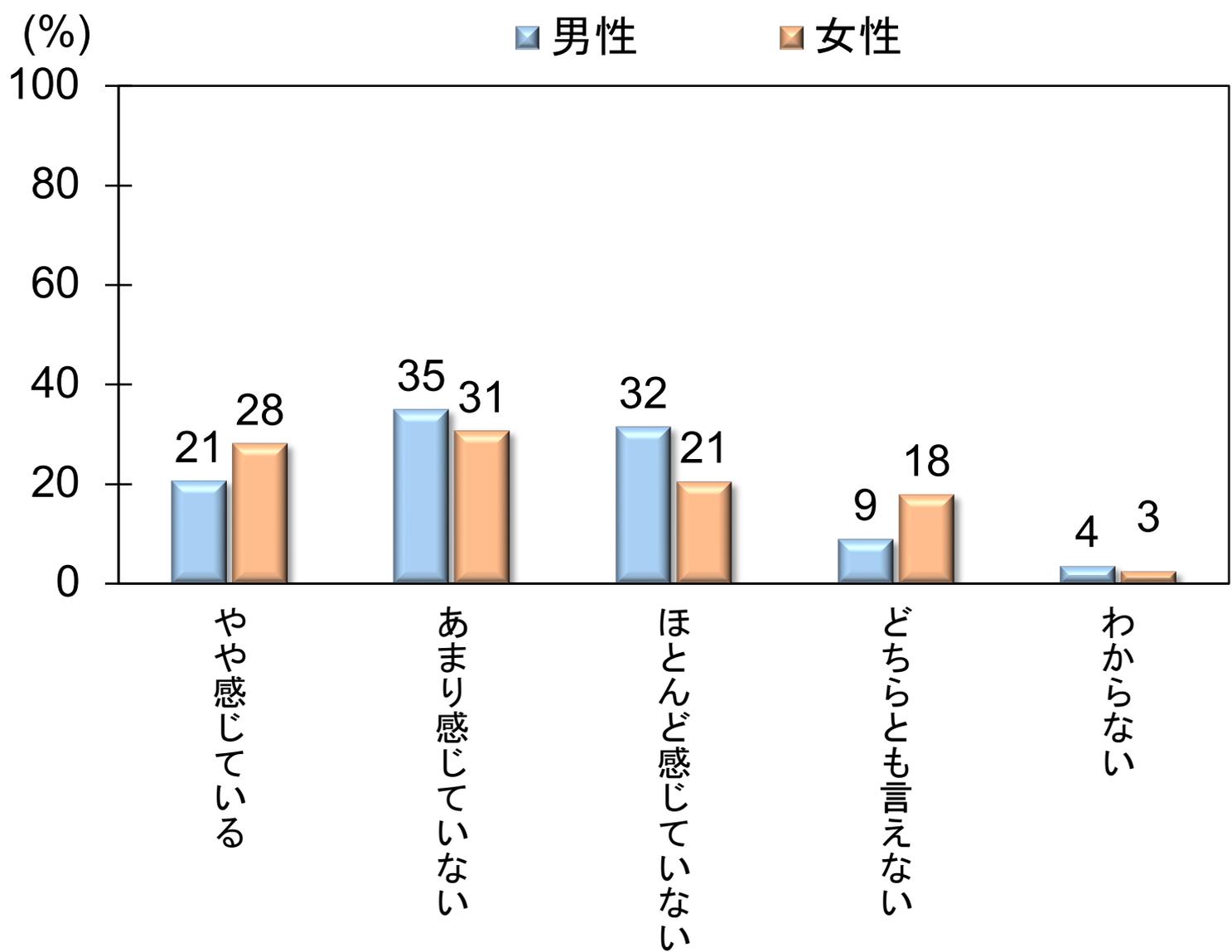
## ●● 希望する取り組み ●●

- 女性のキャリア支援
- 復職後の教育支援
- 産前時期での働き方
- 性別に関係ない役職登用
- 男女の働き方に関する研修会
- 女性教員登用の促進

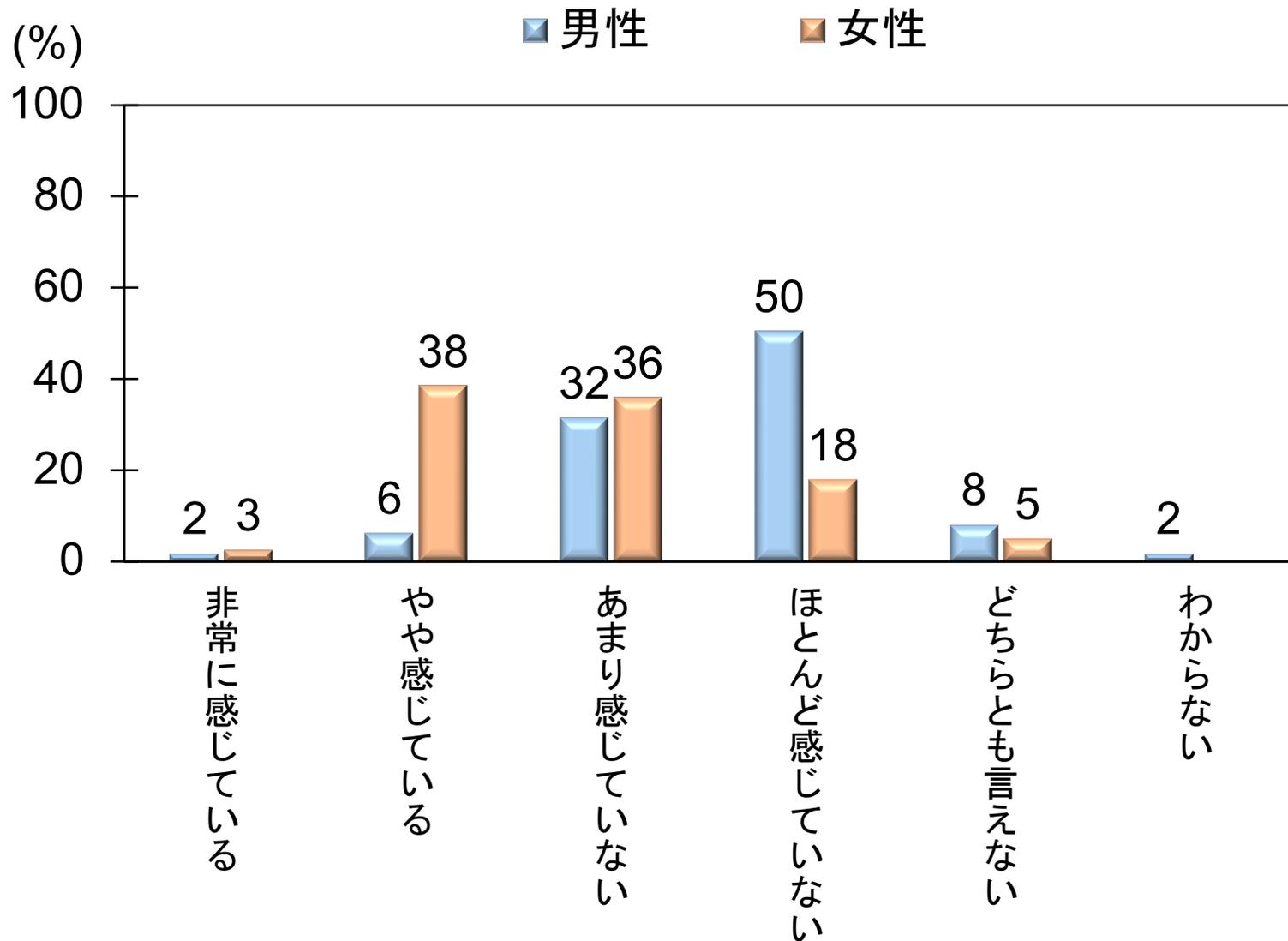
# 循環器領域と女性理学療法士



# 女性にとって他領域と比較して身体的負担が大きいと感じますか？

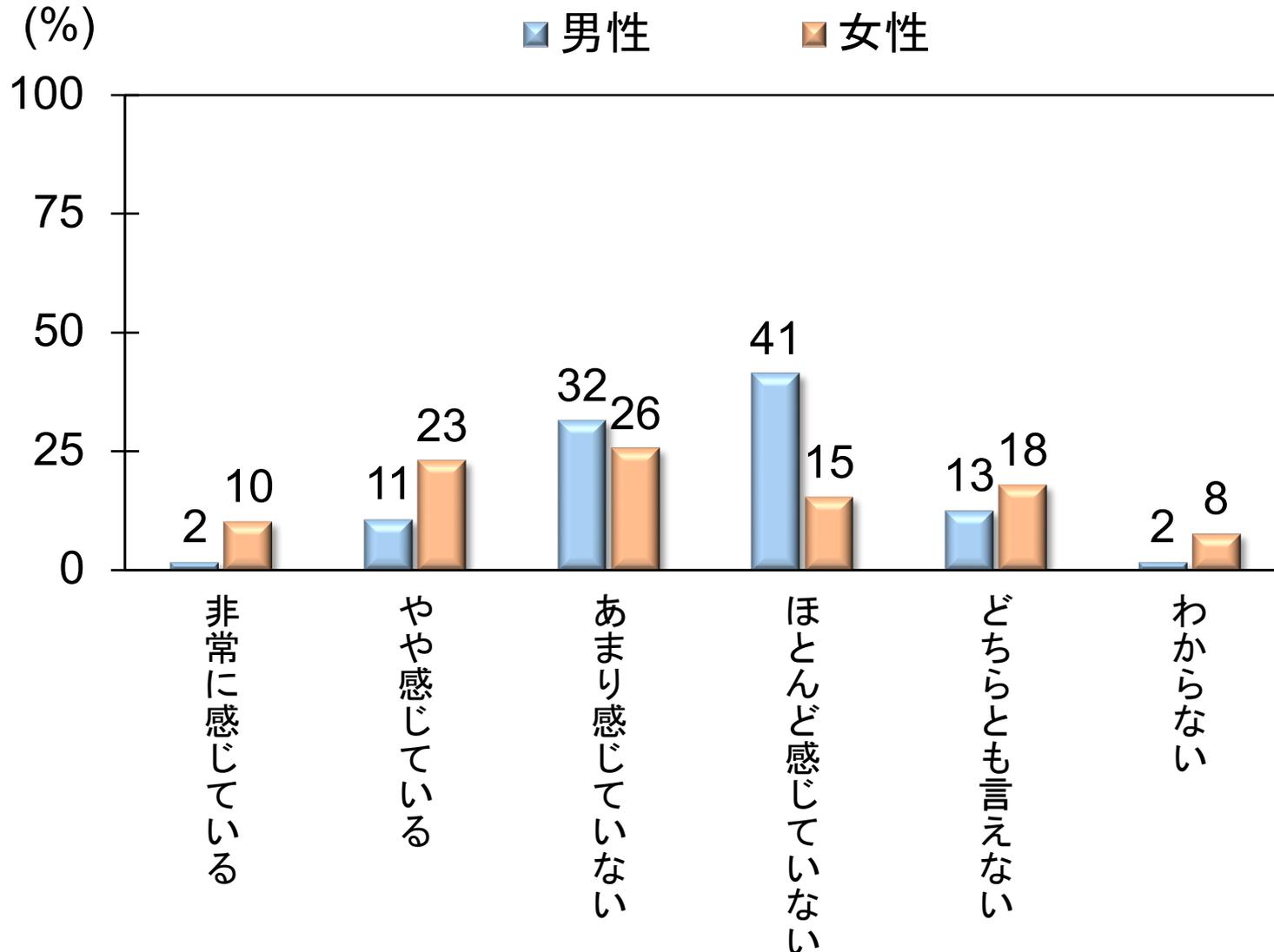


# 女性にとって他領域と比較して知識や技術を習得しにくいと感じますか？



# 女性にとって他領域と比較して業務量が多いと感じますか？

※情報収集やカルテ記載，カンファレンスによる臨床以外の時間拘束を含む



女性活躍推進に関する  
会員からの意見および課題と提案



# 理学療法士の女性活躍推進における課題

## 共通意見

- 育児・介護および仕事の両立
- 復職後の業務・キャリア支援
- 時短業務・フレックス制度の導入
- 女性役職者の増員
- 業務評価のあり方 (業績, 資格)

## 男性理学療法士からの意見

- 職場環境づくり (育休の取得等)
- 子育て世代の働き方支援
- 産休育休後の復職支援・キャリア支援が整備されていない
- 女性活躍に対する関心・意欲

## 女性理学療法士からの意見

- 業務と昇格 (試験等) の両立
- 女性特有の身体症状・産前産後の身体的負担 (月経痛, 更年期症状等)
- 育児・介護負担は女性の方が大きい

and more...

- 女性活躍推進の取組みが少ない
- 女性役職者の登用が著しく少ない
- 学術的スキルを高めにくい
- 循環器領域は業務量が多いと感じる
- 業務内容が共有できていない
- 女性座長・シンポジストの登壇が少ない
- 認定・専門PT取得条件の達成が困難
- 循環器領域における女性PTの意見交換会などが無い

仕事と家庭の両立およびキャリアアップ支援の促進



今後、さらなる議論を進めながら課題を解決すべく取り組む方針